

令和5年度 第3回 富岡小学校学校運営協議会議事録

14:35～16:10 (図書室)

1 開会の挨拶【会長】

- ・創立150周年という節目の年を過ごし、富岡のこれからに向けて新しいスタートを切ることができた。周年行事に当たっては、保護者・地域・学校の取組について、尽力に感謝したい。
- ・1月1日の令和6年能登半島地震では、被害に遭われた方や避難されてきた方もあったようだ。(富岡小には、約120名)亡くなられた方や被災された方、すべての方にお見舞い申し上げたい。
- ・本日は、令和5年度の教育活動について、成果と課題を確認し、令和6年度に向けた取組について子どもに視点を置いて、活発な熟議をしてほしい。

2 校長の挨拶【校長】

- ・本日の5限に、6年生を送る会を見ていただきました。富岡の子どもたちの仲の良い姿を見ていただけたと思っている。
- ・今年度の学校経営・学校運営協議会を振り返り、成果と課題について、要項P. 5～6で説明。

3 令和5年度の総括と令和6年度学校運営の基本方針の承認

- ・後期学校評価の結果と児童の成果と課題について【教頭】

* P. 7～後期学校評価アンケート結果について、P. 9～3部会ごとの目指す姿と具体的な取組等について、資料をもとに説明

○子どもも保護者も、1学期に比べて2学期の数値が上がっているのは、それぞれにおいて成果だと思う。この取組が学力向上にもつながるとよい。学校のサポートボランティアに入っているが、1学期に比べて落ち着いて学習や活動に取り組む様子が見られるようになってきている。

○今、子どもたちに身に付けたい力として、考える力や読解力が掲げられている。ぜひ、令和6年度には、そのことについて取り組み、それを評価できる項目を位置付けてほしい。

○富岡の子どもたちは、休み時間に外でよく遊ぶ子が多い。天気が悪い日でも学年関係なく、体育館でボール遊びをしている姿が見られる。さらに、良いことは、授業5分前になると、しっかり後片付けをして教室に戻るというルールが徹底している。

●気になることは、令和4年度に比べ令和5年度は、職員の月45時間以上の超過勤務率が3倍に増えているところである。市教委との連携が求められるところである。

○金管と陸上の活動状況は、金管は通年、陸上は大会前に実施している。放課後を生み出す部活動改革として、令和6年度は、金管の活動を文化祭で終了予定というのは、他校の取組からしても妥当なところである。

- ・令和6年度グランドデザインについて【校長】

*校長より、P. 12～知・徳・体を中心に、目指す子どもの姿、重点的な取組内容、目指す成果について説明

○考える力について、「考える楽しさを感じる」子ども90%というのは、感じていればよいという解釈でよいのか。

→グランドデザインでは、保護者や地域の方に分かりやすく示すようにしているため、このような表現になるが、具体的な取組では、「考える」ことで課題解決につながったり、他者との関わりが生まれたりすることが、楽しさに結び付くよう授業改善であったり、活動に取り組んだりしていくことを位置付けていきたい。

○メディアとの関わりについては、ゲームの質の変化に伴い、ゲーム依存症が増加している傾向にあるという。長時間のゲームは間違いなく依存につながり、他のメディア使用でも2時間が限界といわれている。一方で、ICT活用が個別最適な学びの実現につながるため、タブレットを効果的に活用することも重要である。生活リズムチャレンジ週間を中心に、ルールを守りながらメディアと付き合うことを学校から発信し、家庭と連携しながら進めていってほしい。

○ゲーム使用時間については、家庭の課題となっている。保護者同士の連携が希薄になっているため、なかなか家庭で悩んでいることを相談できる機会がない。

◆ゲームの使用時間（ルール）を、他のご家庭ではどうやって決めているのか。

◆ゲームを与えてから言動が悪くなったような感じもする。ルールは、平日禁止にして、土日のみの使用にしたところ、はじめは使用を訴えていたが、しばらくすると定着するようになった。

◆ゲームに執着してきたときは取り上げたり、頻繁に続くような時には、外での遊びを促したりしている。

◆今のICT機器は、通信機能が付いているため、その辺もトラブルの原因になりかねない。スマートフォンの購入時期も検討していく必要があると感じている。

●学習について、今までは、担任の準備の下で進んでいた学習が、「主体的」というようになってから、子どもが何から手を付けてよいか分からず、迷っている姿を見る。今の子どもたちは、インプットはできるが、アウトプットが苦手な子も多いのではないかと思います。子どもたちの主体的な姿を追求するためには、子どもたちが選択できるような教師の手立てがほしい。また、自主学習も同様であると考えます。

☆令和6年度のグランドデザインについて、知・徳・体を中心に熟議をしていただき、ご意見いただいたことについて、令和6年度の取組に反映させる努力をすることで、承認をいただいた。

・令和6年度教育課程、学校行事予定について【校長】

*校長より、P. 13～14で説明。学校行事予定表は、3／8の学習参観で配付予定とした。

5 その他

○保護者連絡アプリについては、令和6年度も紙ベースと併用していく。

*学校運営協議会の話題では・・・

・学年だよりは、持ち物や連絡等が多いから紙ベースがよい。

・学校だよりは、地域へは紙ベース、保護者にはアプリでよい。

・給食だよりは、子どもたちは紙ベースのたよりをよく見ている。

など、ご意見をいただいた。参考にして、令和6年度、併用しながら決めていきたい。

6 閉会の挨拶【副会長】

・第3回学校運営協議会、貴重なご意見、ありがとうございました。令和6年度も、地域・保護者・学校が一体となって取り組みを進めていきたい。